



## **Via Licensing、MPEG-H 3D Audio ライセンシングプログラム開始** 主要なイノベーターが業界の MPEG-H 3D Audio パテントプールに参加

サンフランシスコ発, June 22, 2021 -- 共同ライセンスングのリーダーである Via Licensing Corporation は本日、8 社が参加する MPEG-H 3D Audio パテントプールを発表した。参加した創立メンバーは、ドルビー (Dolby)、ETRI、フラウンホファー (Fraunhofer)、オレンジ (Orange)、ロイヤル・フィリップス (Royal Philips)、ソニー・グループ (Sony Group Corp.)、VoiceAge、および WILUS である。この新しいプールを利用すると、イノベーターや実装者は、公正かつ妥当な条件の下、MPEG-H 3D Audio 標準に必須の特許のライセンス使用許諾を得ることができる。

Via Licensing 社長のジョー・シイノ (Joe Siino) は次のように述べている。「Via の新しい MPEG-H 3D Audio ライセンシングプラットフォームは、イノベーターと実装者が集結して、この高度なオーディオテクノロジーを簡単に採用できるようにします。この新しいオーディオパテントプールには、業界で最も成功しているプールの 1 つを管理してきた Via の豊富な経験が活用されており、コミュニティ全体にメリットをもたらすライセンスングソリューション開発に継続的に取り組む当社の姿勢が示されています。」

国際標準の MPEG-H 3D Audio は、ユーザーに次レベルのエンターテイメントを提供する。クリエイティブとコンテンツのプロバイダーには、革新的で臨場感あふれる体験を生み出すまったく新しいツールセットが提供される。また、ユーザーの個別のニーズに応じて、初めてオーディオを調整できるようになった。MPEG-H 3D Audio のもう 1 つの重要な機能として、高いレベルのユーザー補助がある。これは、視覚障害者や聴覚障害者に優れた体験を提供するため不可欠である。

MPEG-H 3D Audio は、主要な放送およびストリーミング・アプリケーション規格にすでに採用されており、現時点で数百万台のデバイスで利用できる。Via の新しいライセンスングプログラムを通じて、実装者は製品に必須の MPEG-H 3D Audio 特許を簡単に利用できる。

### **Via Licensing Corporation について**

Via Licensing Corporation は、世界各地のテクノロジー企業、エンターテイメント企業、大学とのパートナーシップを通じて、イノベーションの実現に取り組むグローバルな知的財産ソリューションプロバイダーである。同社は、オーディオ、ワイヤレス、放送、自動車などの市場の極めて革新的な企業に代わって、ライセンスングプログラムを開発、管理している。Via は、ドルビー・ラボラトリーズ (Dolby Laboratories, Inc.) の完全子会社で、50 年以上にわたってイノベーションの経験を蓄積してきた。Via について詳しくは、[www.via-corp.com](http://www.via-corp.com) を閲覧されたい。

#### **問い合わせ先**

Via Licensing

リズ・ウェーバー (Liz Weber)

+1 415-645-4124

[press@vialicensing.com](mailto:press@vialicensing.com)